

鎮守の杜

国恩祭

神吉八幡神社
432-
5547

『国恩祭』は、天保四年（一八三三年）に始まりました。

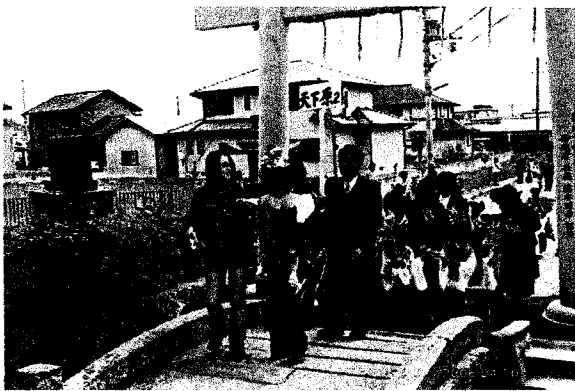
天保三年に起きた大飢饉とそのためが生じた一揆や荒廃した人心を治め繁栄を願って行われました。この大祭は、

旧加古、印南の二つの郡で一社ずつ輪番で、国の繁栄と平和を願って斎行し現代に至るまで引き継がれています。当

神社は輪番により、四月二十九日・三十日の二日間に国恩祭を斎行いたします。是非、ご参拝下さいますようお願いいたします。

☆四月二十九日（祝）

■国恩祭神事・・・十四時



☆四月三十日（日）

■国恩祭神事・・・十一時

■稚児行列・・・十三時頃

■餅まき（景品引換付き餅多数）

十四時頃

■屋台練り合わせ

（宮前・神吉・大国）

十四時三十分頃

■甘酒接待

十時三十分～

十五時

三十分

